



発行日 06 9月1日

目次：

前書き	1
現行企画	1
パソコン テクニック	2
編集後記	3

前書き

暑かった8月も過ぎ、残暑が厳しくなるなかだんだんと秋の訪れも感じはじめる季節がやってまいりました。まだまだ、半そでが手放せない季節ではありますが、油断してるとあっという間に風邪を引いてしまうので皆様方、十分健康には気をつけてお過ごしください。

今回の会報誌では、今現在、話が進んでいる企画について簡単に紹介してみました。インター

ネット安全教室はかなり規模が大きいのでぜひとも成功させたいと思っております。

あとはいつものパソコンテクニクについて乗せてあります。今回はテクニクというよりもお話に近いですがご覧ください。内容がいつもよりもすくないですが楽しんで読んでいただけると幸いです。

現行企画

●インターネット安全教室

現在、一番大きい企画として、経済産業省及びJNSA（日本ネットワークセキュリティ協会）主催のインターネット安全教室という講演会の共催があります。

参加費用は無料のセミナーで参加者全員にCD-ROM冊子、ノベルティ（ボールペンと携帯クリーナー）となっております。もし、参加希望者がいらっしゃれば、ご連絡お願い申し上げます。

インターネット安全教室の詳しい内容についてはこちらをご覧ください。

<http://www.jnsa.org/caravan/>

●マウス操作に関する検定試験

マウス操作に関する検定試験については、真水理事を中心にシステムの開発や企画のほうがすすんでおります。詳細のほうは企画がまとまり次第、紹介したいと思います。

●IT講習会 in 福島

11月、12月におなじみの講習会を福島市と須賀川で開催することを予定しております。内容は

windowsの基本的な操作や時期的に年賀状の作成などを予定しております。

●訪問メンテナンス

新しく実施している企画で、依頼者の家に伺い、ウィルスの駆除やその他トラブルの解決を行うサービスを提供いたします。トラブルだけではなく、パソコンのメンテナンスも行います。内容にもよりますが、基本的な料金につきましては2000/時となっております。

訪問メンテナンス以外にも訪問講習のほうも行っていきます。なにかご質問等があれば、気軽にご連絡ください。

●募集

当方人では賛助会員、後援団体、その他スタッフを随時募集しております。当方人の活動内容に興味がある方、当方人で一緒に活動してみたい方など、いらっしゃいましたらいつでもご連絡ください。

トピック：

- 現行企画
- パソコン
ワンポイント
テクニク

パソコンワンポイントテクニック

今回はテクニックというよりも知っていたほうがいいかな、って思える話をしたいと思います。

パソコンをずっと使っていると、たまに「最近、パソコンの動作が遅いなあ・・・」なんて思うことはありませんか？パソコンはインターネットをするだけで一時ファイルというものが作られます。また、ハードディスクに対して書き込みと削除を繰り返していると、ディスク内でファイルの配置が不連続になり、空いているスペースが細かくなってしまいます。これがひどくなると、連続した空き領域が少なくなり、どの空き領域にも入らないファイルが増えてしまいます。そうすると、ファイルを二つの空き領域にわけて保存するようになります。

このようなファイルの分割保存が増えてくると、OS（オペレーティングシステム）の処理が増え、ドライブのヘッドの移動量が増えてしまう。これは、読み書き速度の低下につながり、したがって、ユーザーから見ればパソコンの動作が遅くなる、ということです。また、ヘッドの移動が多くなることは、故障が誘発しやすくなるためあまりよくありません。

ここで、使われるのが**デフラグ**です。デフラグを実行することで、ディスク内のファイルを先頭から再配置し、ファイルの分割状態を解消し、連続した空き領域を増やすことができます。Windowsにも最初から付属しているので定期的に行うことが望ましいです。

デフラグの場所。

スタートメニュー→プログラム→アクセサリ→システムツール→ディスクデフラグ

実行を完了するには多少時間がかかりますが、動作が重くなってきたな、と思ったときに実行するといいです。

もうひとつ。パソコンを使っていて、プログラムをインストールした後や、設定を変更した後には不具合が起きたことはありませんか？WindowsXPでは（Meからあるのですが）**システムの復元**、という機能があります。

これは、復元ポイントと呼ばれる特定のポイント作成しておく和不具合が起きたときに、不適切な変更を取り消して、設定とパフォーマンスを復元し、作成しておいた（もしくは自動的に作成された）復元ポイントの時点までパソコンの状態を元に戻すことができます。基本的には自動的にコンピュータが復元ポイントを作成しますが、自分でも作成することができます。

また、一番の利点はシステムの復元によって保存したドキュメント、電子メール、履歴、お気に入りの一覧など、自分で作業したファイルに影響を及ぼすことなく、コンピュータの状態だけを復元することができます。つまり、自分が作業を行ったファイルが消えることはないということです。なにかトラブルが起こったときに利用してみたいはいかがでしょうか？

システムの復元の場所。

スタートメニュー→プログラム→アクセサリ→システムツール→システムの復元

今回はシステムに関するお話をしてみました。皆さんのお役に立つうれしいです。

今回はパソコンのメンテナンスに関するお話。デフラグは定期的に！

<http://www.computer.or.jp>

JCPA

福島県福島市南向台一丁目10番地の1

電話 024 (523) 2677

FAX 024 (523) 2677

Email:dir@computer.or.jp(理事会)



特定非営利活動法人日本コンピュータ振興協会

日本コンピュータ振興協会は、不特定多数の人々にコンピュータなどの情報機器の教育や支援を行ない、情報化社会の発展と社会教育の推進を図り、広く公益に貢献することを目的として設立された、特定非営利活動法人です。

当法人では随時、正会員・賛助会員を募集しております。

正会員

○この法人の目的に賛同して入会した、個人及び団体
○入会金2,000円、年会費一口1,000円（一口以上）

賛助会員

○この法人の事業を賛助するために入会した、個人及び団体
○入会金無料、年会費一口5,000円（一口以上）

加入したい方、またなにかご質問等ある方、左記の連絡先までお問い合わせください。

編集後記

だんだんとしんどくなってきました、こんにちは。監事の阿久津です。

こう、暑い毎日が続くとなんをするにもいやになるものです。そして、どんどんとやらなければいけないことが積みあがっていきとなおさらやってられなくなります。今はまだ学生の身分なので社会人の方々に比べれば楽なのかもしれませんが・・・。

と、愚痴はこの辺にして、当方人もだんだんと動きが活発になってきましたねえ～。共催依頼がきたときは正直びっくりしました。規模も割りと大きいです。しかし、それに

ともなって仕事は増えるわけで。いつの間にか、監事の仕事よりも広報関係の仕事がメインになりつつあります…。少しずつでも企画があがるたびにホームページのほうを改正していきたいと思います。最初に作ったっきり放置したままなので。

しかし、もうちょっと会報誌にしてもホームページにしてもフィードバックが欲しいと思う今日この頃です。

(阿久津)

